

20-34



東京をもっと移動しやすく、もっと「わたしだけ！」の東京へ

2020年3月25日

大都市型 MaaS 「my! 東京 MaaS」 始動！

多様なモビリティやサービスと連携し、2020年7月、東京メトロアプリに MaaS 機能実装

東京地下鉄株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：山村 明義、以下「東京メトロ」）は、鉄道、シェアサイクル、タクシー、コミュニティバス、航空等の多様なモビリティやサービスと連携し、東京における大都市型 MaaS (Mobility as a Service) の取組み「my! 東京 MaaS」を開始します。

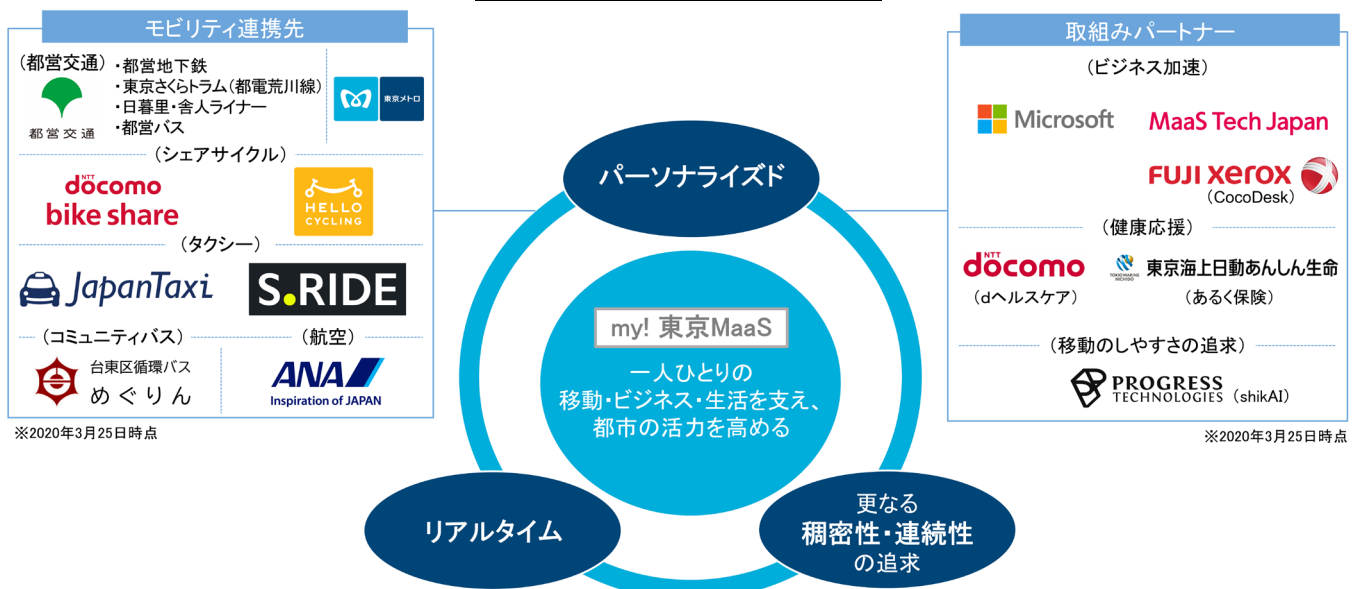
「my! 東京 MaaS」のキーワードは、「パーソナライズド」、「リアルタイム」、「^{ちゅうみつせい}更なる稠密性・連続性の追求」の3点です。モビリティの枠組みを超えた多様なパートナーとの連携を通じ、大都市東京に集う一人ひとりにとっての「移動のしやすさ」や「わたし好みの東京」の実現を目指して、様々な取組みを実施していきます。

具体的な取組みとして、まずは2020年7月に東京メトロアプリをリニューアルし、マルチモーダルな経路検索機能を実装します。これにより、鉄道に加え、シェアサイクルやタクシー、コミュニティバスを含む経路検索ができるようになります。さらに、2020年度下期以降には、「移動のしやすさの追求（エレベータールート検索）」「健康応援」「ビジネス加速」「東京を楽しむ」等の取組みを推進し、東京の移動に新たな価値を共創していきます。

これらの取組みにより、多種多様な価値観と文化があふれる東京に集う一人ひとりの移動・ビジネス・生活を支え、都市の活力を高めてまいります。

「my! 東京 MaaS」の詳細は、別紙のとおりです。

「my! 東京 MaaS」連携パートナー



※2020年3月25日時点

※2020年3月25日時点

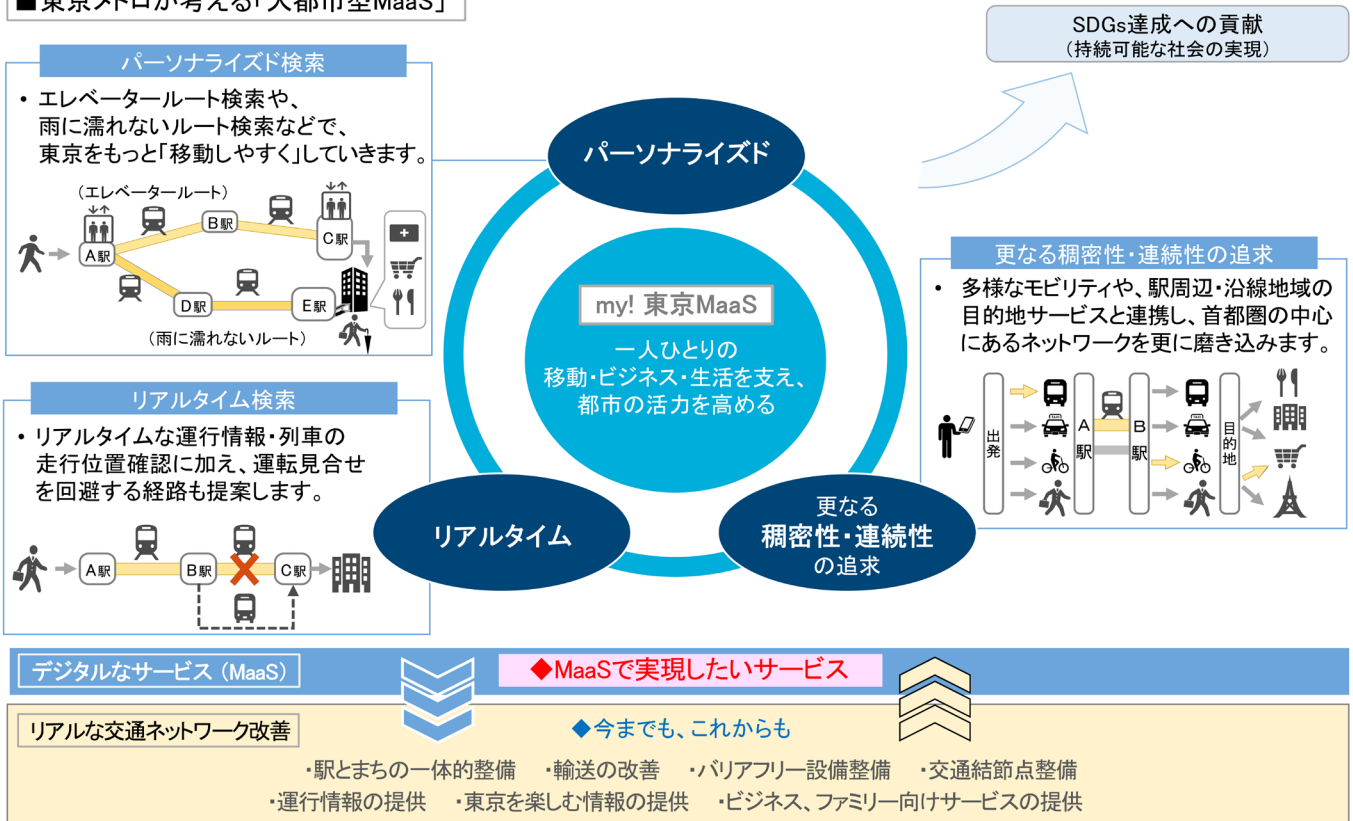
大都市型 MaaS「my! 東京 MaaS」詳細

1 大都市型 MaaS「my! 東京 MaaS」のコンセプト

東京メトロは、首都圏の中心にある地下鉄ネットワークを、これからもいっそう磨き込むとともに、大都市型 MaaS「my! 東京 MaaS」により、多様なモビリティやサービスとの連携を通じて「更なる稠密性・連続性」を追求し、「パーソナライズされた移動経路・付帯サービス」や、「リアルタイムな運行情報」を新たに提供することで、お客様一人ひとりのニーズに応え、これまで以上に移動を快適に楽しく、さらには移動需要の創出を目指します。

これらの取組みにより、多種多様な価値観と文化があふれる東京に集う一人ひとりの移動・ビジネス・生活を支え、都市の活力を高めるとともに、SDGs の達成（持続可能な社会の実現）につなげていきます。

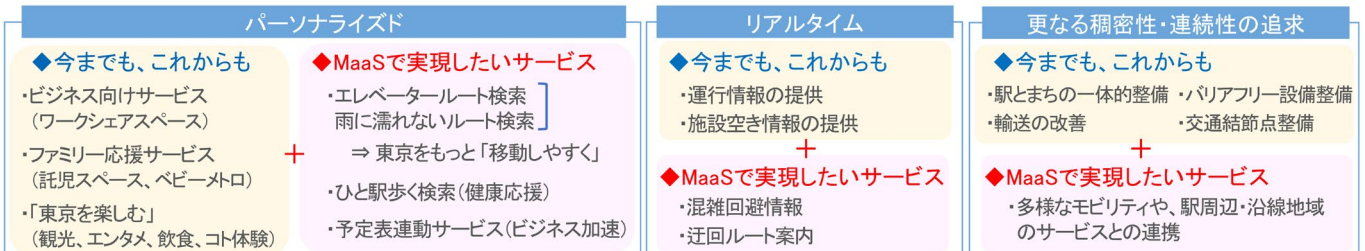
■東京メトロが考える「大都市型MaaS」



※パーソナライズド (personalized) . . . 一人ひとりにとって最適な
 ※稠密 (ちゆうみつ) . . . ネットワークが密な様子

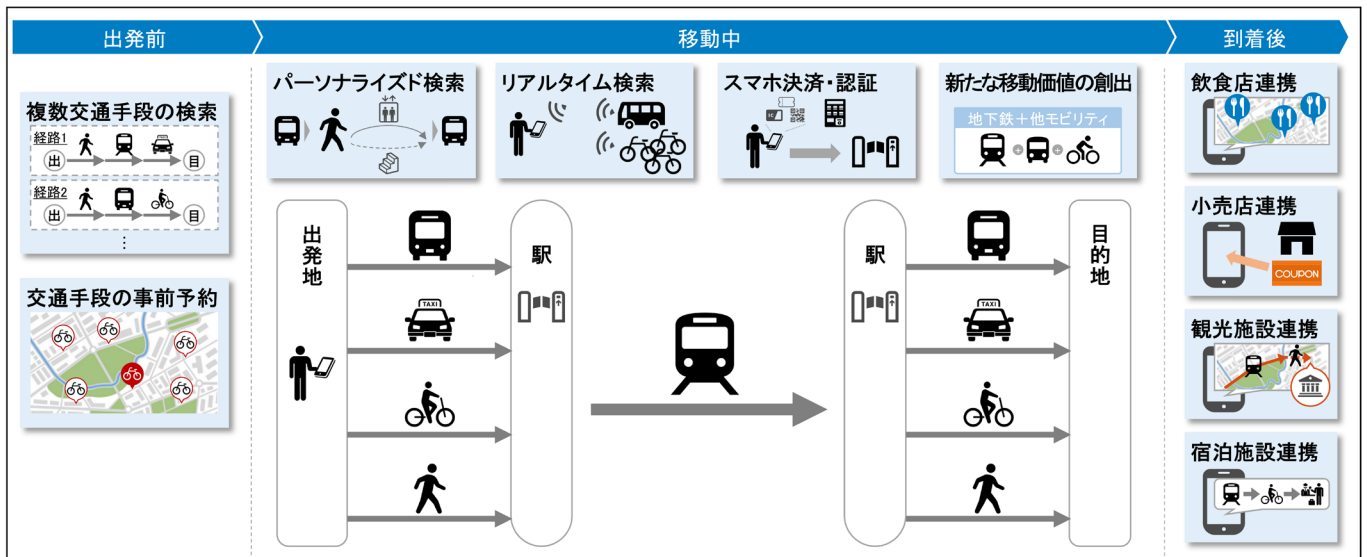
(参考)「デジタルなサービス」と「リアルな交通ネットワーク改善」の好循環について

MaaSを通じて実現したい「デジタルなサービス」と、東京メトロが今までも取り組んできた「リアルな交通ネットワーク改善」を好循環させ、首都圏の中心にある地下鉄ネットワークをこれからもいっそう磨き込んでいきます。



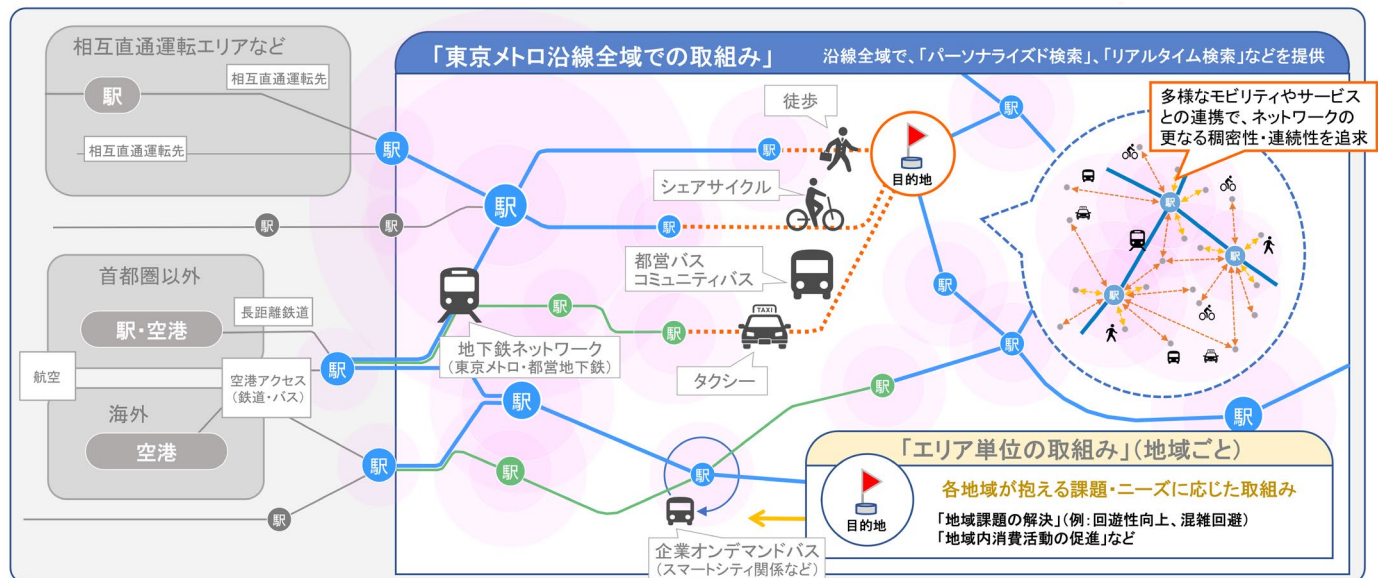
2 東京メトロが目指す「大都市型 MaaS の全体像」(パーソナライズド・リアルタイム)

「パーソナライズド」「リアルタイム」をキーワードに、「移動しやすい東京」を目指します。また、積極的に目的地サービスとの連携を図り、「新たな移動価値の創出」に取り組みます。



3 東京における大都市型 MaaS ネットワークの形成 (更なる稠密性・連続性の追求)

地下鉄駅直結・駅至近エリアの都市活動を引き続き推進しながら、今後の社会構造の変化を見据え、様々な方がより円滑に移動できるよう、ネットワークの稠密性・連続性を更に高めます。



4 2020年7月、「東京メトロアプリ」リニューアル

地下鉄やバスに加え、シェアサイクル、タクシーを含めた経路検索ができるようになります。

経路検索結果

12:00 発 □□駅

↓ 27分

12:27 着 △△駅

12:30 発

↓ 3分

12:33 着 △△駅

12:35 発 4番出口付處

↓ 10分

12:45 着 【目的地】

🚗 配車する

(マルチモーダル経路検索: 対象モビリティについて)

- ◆鉄道・軌道: 東京メトロ、都営地下鉄、東京さくらトラム(都電荒川線)、日暮里・舎人ライナー 相互直通運転を行う鉄道会社をはじめとする首都圏鉄道各線、東京BRT(予定)
- ◆バス: 都営バス、コミュニティバス(台東区循環バス「めぐりん」など)、空港連絡バス
- ◆シェアサイクル: ドコモ・バイクシェア、HELLO CYCLING
- ◆タクシー: 「JapanTaxi」アプリ、S.RIDE

※ 2020年3月25日時点 (今後の開発状況等により、変更となる場合があります)

※ 経路検索機能は、株式会社ナビタイムジャパンの経路探索エンジンをベースに新たに開発します。

※ アプリ画面はイメージです。 ※ S.RIDEは、みんなのタクシー株式会社の登録商標です。

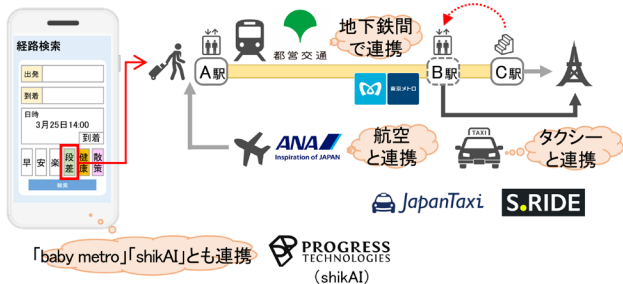
5 「my! 東京 MaaS」を通じて目指す将来像（新たな移動価値の共創）

連携パートナーと以下の取組みを推進し、東京の移動に新たな価値を共創します。

(1)エレベータールート検索で、「移動をしやすくします！」

多様なモビリティと連携し、どんな方にも最適なルートをご案内します！

全駅：2021年度下期

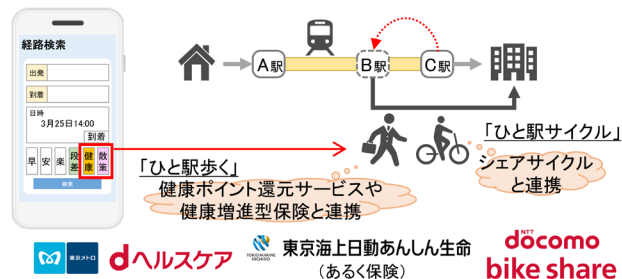


(2)「ひと駅〇〇検索」で、健康促進を応援します！

例えば、「ひと駅歩く」や「ひと駅サイクル」など。

あなたにぴったりの健康移動を！

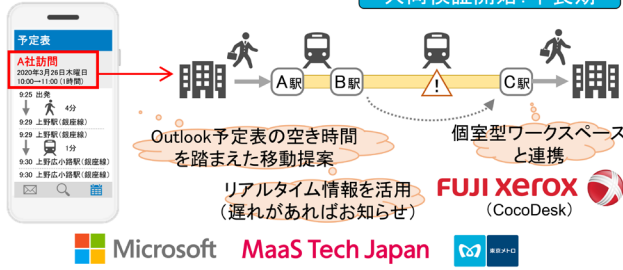
2020年度下期



(3)スケジュール連動で、ビジネスの空き時間に新たな移動価値を！

予定表を踏まえ、スキマ時間にリモートワークできるスペースを提案。リアルタイムな運行情報とも連動し、万一の遅れもお知らせします。

共同検証開始：中長期

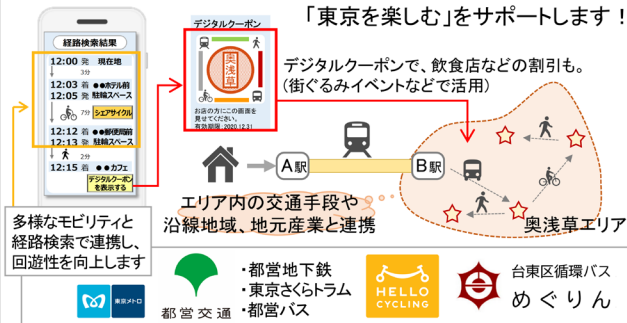


(4)東京のすみずみまで、ご案内します！

多様なモビリティと連携し、東京を周遊しやすく。

「東京を楽しむ」をサポートします！

2020年度下期



◆取組み（1）「移動のしやすさの追求（エレベータールート検索）」

「移動のしやすさの追求」では、エレベータールート検索の導入に向け東京都交通局と連携するとともに、「JapanTaxi」アプリを提供するJapanTaxi株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：川鍋 一郎）、「S.RIDE」を提供するみんなのタクシー株式会社（本社：東京都台東区 代表取締役社長：西浦 賢治）と連携します。また、全日本空輸株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：平子 裕志）と旅行・出張時の移動における安心提供で連携し、さらにプログレス・テクノロジー株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役：小西 祐一）と、当社と共同で検証を進めている視覚障がい者向け駅構内ナビゲーションシステム「shikAI」との連携を模索するなど、デジタル面からもバリアフリー化に向けた取組みを推進していきます。

◆取組み（2）「健康応援」

「健康応援」では、当社がパーソナライズド検索の一環で新たに開発する「ひと駅歩く検索」において、「dヘルスケア」を提供する株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：吉澤 和弘）や、「あるく保険」を提供する東京海上日動あんしん生命保険株式会社（本社：東京都千代田区 取締役社長：中里 克己）と連携します。株式会社ドコモ・バイクシェア（本社：東京都港区 代表取締役：堀 清敬）とは、ひと駅シェアサイクルに乗る「ひと駅サイクル検索」の導入について共同で検証を進めます。

◆取組み（3）「ビジネス加速」

「ビジネス加速」では、日本マイクロソフト株式会社（本社：東京都港区）、株式会社MaaS Tech Japan（本社：東京都千代田区、代表取締役：日高 洋祐）と、Outlook 予定表の空き時間を踏まえた移動提案の取組みについて、富士ゼロックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：玉井 光一）と共同で提供する個室型ワークスペース「CocoDesk」とも連動させながら、共同検証を進めます。

◆取組み（4）「東京を楽しむ」

「東京を楽しむ」では、沿線地域・地元産業と連携して、MaaSの機能を活用した特設サイトを開設します。魅力発信やデジタルクーポンの提供に取り組むとともに、東京都交通局や「HELLO CYCLING」を提供するOpenStreet株式会社（本社：東京都港区 代表取締役：横井 晃）、台東区循環バス「めぐりん」と経路検索で連携し、回遊性を高めます。また、他エリアへも展開し、もっとお出かけしたくなる東京を目指します。